

2013 年度 宮城学院女子大学修学支援給付奨学金 募集要項

2013年2月
宮城学院女子大学

宮城学院女子大学では、東日本大震災により被災された入学予定者の方の経済的負担を軽減し、就学機会を確保するため、次のとおり被災学生支援を実施いたします。

申請希望の方は、下記要領に基づき申請手続きを行なってください。

応募資格 (対象者)	●2013 年度本学に入学する学生のうち、次の1)2)の要件をすべて満たす方。 1)東日本大震災により被災していること(①～⑤のいずれかに該当すること) ①主たる家計維持者が死亡または行方不明 ②主たる家計維持者が所有する自宅家屋が全壊・流失 ③主たる家計維持者が所有する自宅家屋が大規模半壊・半壊 ④主たる家計維持者が所有する自宅家屋が福島原発事故に伴う警戒区域または計画的避難区域にあり、長期(3ヵ月以上)にわたって現在も避難している場合 ⑤主たる家計維持者が被災により失職等の場合 ※「主たる家計維持者」とは、家計を維持する方(父母、または父母に代わって家計を支えている者)が2名以上いる場合、震災時点で収入が最も多い方を指します。 2)経済的困窮度が高く、修学が困難なこと
給付金額	●採用者には、困窮度に応じて一人あたり年間80万円または60万円を支給 ※ただし、給付額は年間授業料を上限とします。 ※困窮度は、家計維持者の収入状況等を参考として総合的に判断します。
申請方法	●奨学金給付を申請する方は、次ページに掲げる書類のうち指定されたものをすべてそろえ、提出期限までに下記へ郵送してください。
採用者の 選考・決定	●申請書類に基づき家計の経済状況等について審査し、採用者を決定します。 ※申請者全員が採用されるわけではありません。 ●選考結果は、3月1日ころまでに返信用封筒にて申請者全員に発送します。 ※提出された書類に不備がある場合は、審査結果の決定が遅れることがあります。
備 考	●奨学金申請にあたり、次のいずれかに該当する場合は採用の決定を取り消します。 A)入学試験に不合格となった場合 B)所定の日までに正当な理由なく、入学手続きを完了しないとき C)本学の入学資格を失ったとき D)奨学金を辞退する届出をしたとき E)奨学金の出願にあたり、虚偽の記載等の不正事実が判明したとき F)本学へ入学しなかったとき ●この奨学金は、他の奨学金等との併用を認めます。 ただし、本学が給付する奨学金または授業料減免等によって受ける経済的負担軽減の合計額が、本来負担すべき授業料の額を超えることはできません。

書類の提出期限: **2013 年 2 月 25 日(月)当日必着**

書類の提出先・問い合わせ先:

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1番1号

宮城学院女子大学 学生支援グループ 学生生活担当

(電話)022-279-4957 (問い合わせ時間)平日 9:00-17:00 のみ

【提出書類】被災状況①～⑤(表ページ)により提出する書類が異なります。提出時は不備・不足のないようご注意ください。○…提出必要、×…提出不要、▼…該当者のみ提出

	① (死亡不明)	② (全壊流失)	③ (大規模半壊・半壊)	④ (原発避難)	⑤ (失職等)
(1) 申請書(所定様式のもの)	○	○	○	○	○
(2) 住民票(家族全員のもの)	○	○	○	○	○
(3) 除籍謄本または死亡診断書	○	×	×	×	×
(4) 市区町村または消防署長が発行する「罹災証明書」(被災家屋の住所、家屋等の被害程度が明記されたもの)	○	○	○	○	○
(5) 福島原発事故に伴う「警戒区域」等に在住していたことを証明する書類(「被災証明書」など)	×	×	×	○	×
(6) 2011年3月11日時点に住居を所有していたことを証する書類(家屋の所有者氏名が明記されている「登記簿謄本」)。	×	○	○	○	×
(7) 学生以外の、世帯家族全員の「所得証明書」2年分(震災前2010年と震災当年2011年分)。	○	○	○	○	○
(8) 解雇通知書、雇用保険受給者資格者証	×	×	×	×	○
金額が明記されているもの(金額がすべて***でふさがれているものや、金額が記載されていないものは不可)。収入が0円の専業主婦(主夫)や、年金・手当受給者も提出必要 雇用保険受給資格者証はすべてのページをコピーすること					
(9) 家族の中に6カ月以上の長期療養者がいる場合	▼	▼	▼	▼	▼
病院・薬局の領収書などのコピーを直近2～3カ月分提出すること					
(10) 家族の中に障害のある方がいる場合	▼	▼	▼	▼	▼
障害者手帳のコピー					
(11) 家計維持者が単身赴任等で別居中の場合	▼	▼	▼	▼	▼
家賃電気ガス水道などの領収書を直近2～3カ月分					
(12) 東日本大震災の被害をうけ、長期(2年以上)にわたって支出の増加または収入の減少がある場合、その1年分の金額がわかるもの	▼	▼	▼	▼	▼
罹災証明書と、被害により生じた実費を証明する領収書のコピー(申込の前年から申込時までの分)を提出すること。「長期にわたって支出の増加または収入の減少がある場合」とは、それまでの家屋に居住できない場合の賃貸費、店舗・農地等が使用不可能となった場合の売上の減少などを指す。支出の増加または収入の減少が発生してから1年未満の場合は、年間の実費を推算し、その計算式を添付すること。【注】保険・損害賠償等によって補てんされた金額は除く。					
(13) 返信用封筒(長型3号) 返信先の住所、氏名(学生氏名)を明記すること	○	○	○	○	○

【入学予定者用】

2013年度 宮城学院女子大学 修学支援給付奨学金 申請書

学校法人宮城学院 理事長 殿

以下の理由により掲題奨学金を申請いたします。
下記の記載内容に相違はありません。

		受験番号	提出日 西暦 年 月 日	
本人 (自署)	フリガナ ----- 印	出身校: 高校(2013年3月卒業見込)		
		学校所在地: 都 道 府 県		
		生年月日	西暦 年 月 日	
	現住所 〒	電話	自宅 携帯	
保護者 (自署)	フリガナ ----- 印	本人との続柄		
		生年月日	西暦 年 月 日	
	現住所 〒	電話	自宅 携帯	

申請理由 (具体的に)	

【家族構成】 ※本人を除く同一生計家族

↓いずれかに○をつける

単位: 万円

続柄	氏名	年齢	勤務先/学校名	学年	同居／別居	収入金額		所得金額	
						2010	2011	2010	2011
					同居／別居				
					同居／別居				
					同居／別居				
					同居／別居				
					同居／別居				
					同居／別居				
					同居／別居				
					同居／別居				

※↑ 本人と生計が同一である全員を記入すること。別生計にある兄弟姉妹・祖父母等は含めない。

(ア)

※申請いただいた情報は、他の目的で使用することはありません。

(大学記入欄につき、以下は記入しないでください)

特別控除				総所得金額(ア)	
				特別控除額(イ)	
				認定総所得金額(ア－イ)	
				基準額	第一種
					第二種
合計(イ)					

家計素点